

Minami Kyushu University Syllabus							
シラバス年度	2021	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	環境園芸学部		
科目名称 [英語名称]	歴史と社会 [History and Society]			実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	
科目コード	120230	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	1年次
教員氏名	井上 光由			学位授与の方針 との関連			
授業概要	<p>本授業の目的は、世界史を学ぶことで現代の世界状況を知り、未来への展望をもつことができるようになることである。歴史は、権力闘争の勝利者側によって創られるが、勝者のみならず敗者からも学ぶことはたくさんある。この授業では、講義・質問・意見交換などを通じて、まず古代から中世にかけてのヨーロッパ、中東、インド、中国の歴史を学び、次に近代の「一体化する世界」、「革命の時代」、「帝国主義と世界大戦の時代」を経て、最後は現代の社会を学習する。特に帝国主義から第一次世界大戦、第二次世界大戦に至る過程については力を入れて考察する。またパレスチナ問題、民族問題など世界が抱えている諸問題を考える契機としたい。</p>						
関連する科目	日本国憲法、社会学						
授業の進め方と方法	主に講義形式で授業を行うことになる。その際に授業の中で、学生に質問する対話型の授業を行ったり、授業の終わりには毎時間感想を書かせる。また次回の授業ははじめ5分位で小テストを行い、理解度を確認する。また単元によっては、何人かの組になって意見交換する時間も作りたい。						
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ヨーロッパの歴史(1): 古代4大文明、古代ギリシャ、古代ローマ、キリスト教の成立と発展</li> <li>2. ヨーロッパの歴史(2): フランク王国と神聖ローマ帝国、ローマ＝カトリック教会の発展、中世ヨーロッパ諸国</li> <li>3. 中東の歴史 : オリエントの動向、イスラム世界</li> <li>4. インドの歴史</li> <li>5. 中国の歴史(1): 殷・周・春秋戦国・秦、前漢・新・後漢、魏晉南北朝・隋、唐</li> <li>6. 中国の歴史(2): 宋、モンゴル帝国、明、清</li> <li>7. 一体化する世界の時代 : ルネサンス、大航海時代、宗教改革</li> <li>8. 絶対主義時代 : スペイン、イギリス、フランス、神聖ローマ帝国、ロシア</li> <li>9. 革命の時代 : アメリカ独立戦争、フランス革命</li> <li>10. ウイーン体制と19世紀のヨーロッパ : ウイーン会議、19世紀の欧米(仏・英、伊・独、ロシア、米)</li> <li>11. 帝国主義と第一次世界大戦 : 帝国主義(英・仏・独・露・米)、第一次世界大戦、ロシア革命</li> <li>12. ヴェルサイユ体制と第二次世界大戦 : ヴェルサイユ体制とワシントン体制、大戦間期(1920's/1930's)(英・仏・独・伊・米・ソ、土・インド)、第二次世界大戦</li> <li>13. 近代の中国 : 清の崩壊、大戦期間中の中国</li> <li>14. 現代の世界 : 東西冷戦、戦後の中国・朝鮮、戦後のインド・ベトナム</li> <li>15. 中東問題 : パレスチナ問題と1年間の総括。</li> </ol>						
授業の到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 各国の歴史の成り立ち、キリスト教とイスラム教などの宗教に興味関心をもち、今後の世界の将来像を考える洞察力、先見性を身につける。</li> <li>2. 異文化や国際化を理解し、グローバルな視点を持つ人間になる。</li> </ol>						
授業時間外の学修	<p>【予習】授業のはじめに2～3回分の授業プリントを配布するので、関連教科書などを参考にして、予習をする。また専門用語などについて調べる。(30分)</p> <p>【復習】授業の開始時に前回の授業内容に関する小テストを実施する。復習をして次回の授業を受講してください。(1時間30分)</p>						
課題に対するフィードバック	レポート、最終試験は評価後、返却及び解説する。	評価方法		以下の項目に基づいて評価する。 1)出席 -10点 2)学習意欲 -10点 3)最終試験(課題レポート) -80点			
テキスト	プリント配布						
参考書	①『一度読んだら絶対忘れない世界史の教科書』 山崎圭一著 (SBクリエイティブ株式会社)1500円(税別)						
備考	授業感想を出席管理に使用する						